

2027(令和9)年度

大学院 学生募集要項

修士課程 一般入試

工学研究科 機械工学専攻
電気工学専攻
応用化学専攻
数理情報科学専攻

この要項に記載されている内容は2026年5月時点のものです。
記載されている選抜方法とは異なる時期・方法で選抜を実施する場合があります。変更する場合は、ホームページ上でお知らせします。



山陽小野田市立山口東京理科大学 大学ホームページ



山陽小野田市立
山口東京理科大学

《目 次》

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
人材育成目的・教育研究方針	4
大学院入試フローチャート	5
1. 募集人員、出願期間	6
2. 出願資格	6
3. 選考方法	6
4. 試験日・時間、試験場	7
5. 事前面談	7
6. 出願書類	7
7. 入学検定料	9
8. 出願書類の提出	9
9. 受験票	9
10. 合格発表	10
11. 入学手続	10
12. 入学初年度納付金額	11
13. 授業料の免除・徴収猶予制度及び奨学金	11
14. その他注意事項	12
15. 個人情報の取扱いについて	12
16. 入学者選抜に係るQ&A	12
修士課程研究指導教員及び研究分野一覧表	13
試験場案内	14

添 付 書 類

この募集要項には、次の書類が添付されています。

1. 山陽小野田市立山口東京理科大学大学院一般入学願書（修士課程用）[①](#)
2. 志望理由書 [②](#)
3. 山陽小野田市立山口東京理科大学大学院市内在住者入学金申請書 [③](#)
4. 出願用封筒貼付ラベル [④](#)

●アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

（1）機械工学専攻

- ① 学士課程で修得した機械工学及び機械システムに関する専門知識を基礎とし、機械力学、制御工学、機械系データサイエンスに関する専門領域の独創的な応用に意欲のある人を求めます。
- ② 修士課程において遂行する研究へ誠実に取り組み、協調性、倫理観、国際的コミュニケーション能力を有し、専門分野における基礎研究に加え、様々な分野との共同研究や実用化研究に意欲的な人を求めます。
- ③ 修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題の解決へと繋げ、国内や海外、特に地域社会に貢献したいと考えている人を求めます。

（2）電気工学専攻

- ① 学士課程で修得した電気工学、電子工学、情報工学及びそれらの関連分野に関する専門知識を基礎とし、エネルギー・制御系、材料・エレクトロニクス系、コンピュータ・情報通信系の専門領域の独創的な応用に意欲のある人を求めます。
- ② 修士課程において遂行する研究へ誠実に取り組み、協調性、倫理観、国際的コミュニケーション能力を有し、専門分野における基礎研究に加え、様々な分野との共同研究や実用化研究に意欲的な人を求めます。
- ③ 修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題の解決へと繋げ、社会（地域社会を含む）に貢献したいと考えている人を求めます。

（3）応用化学専攻

- ① 応用化学分野に関する専門的知識を持ち、さらに、専門領域の学習を深め、研究することを強く希望する人を求めます。
- ② 応用化学が基盤となる先端的な課題研究に持続的、かつ意欲的に取り組み、研究成果を広く発信したい人を求めます。
- ③ 地域社会や、国内、海外の課題解決のために修得した科学技術を役立て、社会貢献したいと考えている人を求めます。

（4）数理情報科学専攻

- ① 学士課程で修得した数学を基礎としたデータサイエンス、バイオインフォマティクス、人工知能などの数理情報科学分野の知識を応用した独創的な発想ができる人を求めます。
- ② 修士課程において遂行する研究へ誠実に取り組み、協調性、倫理観を有し、様々な分野との共同研究や国際的コミュニケーション能力を有し、グローバルな視点からの学習や研究に意欲的な人を求めます。
- ③ 修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題へと繋げ、国内や海外、特に地域社会に貢献したいと考えている人を求めます。

(5) 入学者選抜の基本方針

山陽小野田市立山口東京理科大学大学院の教育を受けるにふさわしい能力・適正などを備えた入学者を受け入れるために、各専攻が求める能力・適性等を多面的・総合的かつ公正に評価し、選抜します。

◆入試で重視するポイント（◎：強く重視して評価する ○：強く評価する）

① 機械工学専攻

選抜内容	学士課程で修得した機械工学及び機械システムに関する専門知識を基礎とし、機械力学、制御工学、機械系データサイエンスに関する専門領域の独創的な応用に意欲のある人を求めます。	修士課程において遂行する研究へ誠実に取り組み、協調性、倫理観、国際的コミュニケーション能力を有し、専門分野における基礎研究に加え、様々な分野との共同研究や実用化研究に意欲的な人を求めます。	修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題の解決へと繋げ、国内や海外、特に地域社会に貢献したいと考えている人を求めます。
書類審査	◎	○	○
口頭試問	○	◎	◎

② 電気工学専攻

選抜内容	学士課程で修得した電気工学、電子工学、情報工学及びそれらの関連分野に関する専門知識を基礎とし、エネルギー・制御系、材料・エレクトロニクス系、コンピュータ・情報通信系の専門領域の独創的な応用に意欲のある人を求めます。	修士課程において遂行する研究へ誠実に取り組み、協調性、倫理観、国際的コミュニケーション能力を有し、専門分野における基礎研究に加え、様々な分野との共同研究や実用化研究に意欲的な人を求めます。	修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題の解決へと繋げ、社会（地域社会を含む）に貢献したいと考えている人を求めます。
書類審査	◎	○	○
口頭試問	○	◎	◎

③ 応用化学専攻

選抜内容	応用化学分野に関する専門的知識を持ち、さらに、専門領域の学習を深め、研究することを強く希望する人を求めます。	応用化学が基盤となる先端的な課題研究に持続的、かつ意欲的に取り組み、研究成果を広く発信したい人を求めます。	地域社会や、国内、海外の課題解決のために修得した科学技術を役立て、社会貢献したいと考えている人を求めます。
書類審査	◎	○	○
口頭試問	○	◎	◎

④ 数理情報科学専攻

選抜内容	学士課程で修得した数学を基礎としたデータサイエンス、バイオインフォマティクス、人工知能などの数理情報科学分野の知識を応用した独創的な発想ができる人を求めます。	修士課程において遂行する研究へ誠実に取り組み、協調性、倫理観を有し、様々な分野との共同研究や国際的コミュニケーション能力を有し、グローバルな視点からの学習や研究に意欲的な人を求めます。	修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題へと繋げ、国内や海外、特に地域社会に貢献したいと考えている人を求めます。
書類審査	◎	○	○
口頭試問	○	◎	◎

●人材育成目的・教育研究方針

工学研究科における主たる目標は、機械工学、電気工学、情報科学及び応用化学の分野を展望しながら、広い視野に立って学識を養い、独創的な研究課題に取り組み、理学と工学の調和した研究及び応用の能力を培うことにあります。

伝統的な学問区分及び専門区分を尊重しながらも、これらにとらわれない横断的、学際的な視点をもって工学分野を展望し、理学と工学における理論を修得し同時に应用能力を身につけ、多様化する未来に向けて、常に基本に立ち返って諸種の問題に対処できる能力を養います。

【研究科の目的】

修士課程は、科学技術が理学と工学の各分野が相互に関連し合って進歩を遂げている状況を踏まえて、理学と工学分野を横断的な視点で捉えた研究・教育を行い、多様な専門性を要求される業務に必要な研究能力及び学識と共に、技術者及び研究者に要求される倫理や常識を身につけ、それぞれの分野で個性と創造性を発揮できる人材を育成し、よって科学技術の発展に寄与することを目的とします。

博士後期課程は、高度に専門的な業務に必要な研究能力とその基礎となる豊かな学識を備え、技術開発と研究に従事する専門家として世界的水準で活躍できる人材を育成し、科学技術の進展に寄与することを目的とします。

【専攻の目的】

(1) 機械工学専攻

機械工学専攻は、学部の教育課程で修得してきた機械力学、制御工学、機械系データサイエンスを基礎とした機械系技術の高度化と社会実装に加え、地域コミュニティから国際社会までの未来を支える新たな科学技術の創造に貢献できる研究者及び技術者の育成を目的とします。

(2) 電気工学専攻

電気工学専攻は、エネルギー・制御系、材料・エレクトロニクス系、コンピュータ・情報通信系の3つの専門分野のうち、少なくとも1つの専門分野について高度で幅広い専門的知識を有し、電気・電子・情報通信の分野における諸問題の解決に向けて中心的な役割を担う、国際的な視野と高い倫理観を持った研究者及び技術者の育成を目的とします。

(3) 応用化学専攻

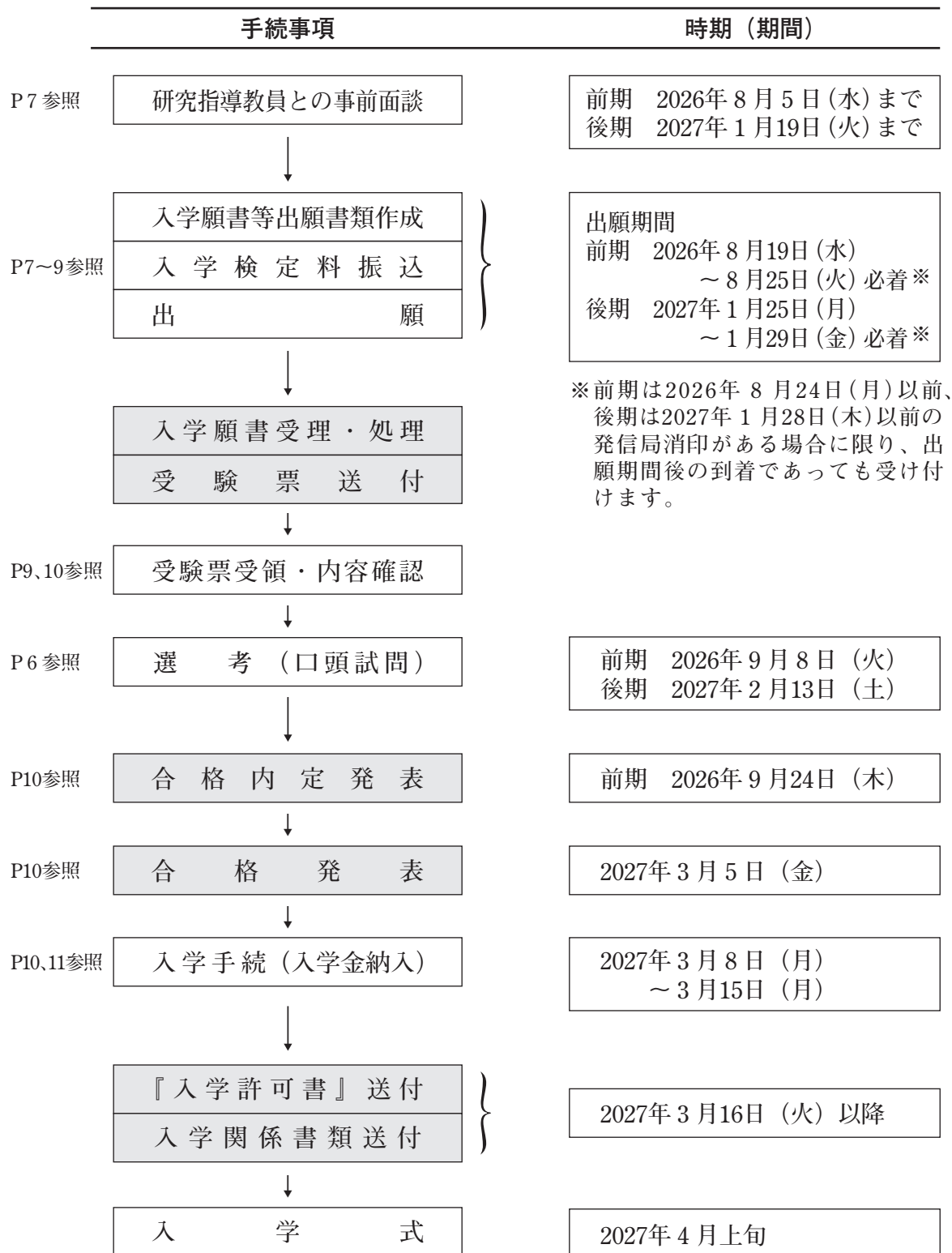
応用化学専攻は、化学を基盤に物質の構造や性質、合成に関する幅広い知識を学び、その知識を無機・有機及び生体分子にわたる広範囲な物質に応用し、発展させることのできる工学分野の教育研究を通し、化学に関連する技術分野で社会に貢献できる研究者及び技術者の育成を目的とします。

(4) 数理情報科学専攻

数理情報科学専攻は、数物理学を基礎とし最先端技術へと繋がる情報科学を工学・薬学・医学と連携・融合させ、様々なデータを活用した新たな産業へと繋がるデジタル社会をリードする人材を育成することを目的とします。

大学院入試フローチャート

志願者から本学へ
 本学から志願者へ



1. 募集人員、出願期間

研究科	専攻	募集人員		出願期間
工学研究科	機械工学専攻	前期	5	前期 2026年 8月19日(水) ～ 8月25日(火) 必着※
		後期		
	電気工学専攻	前期	5	
		後期		
	応用化学専攻	前期	5	----- 後期 2027年 1月25日(月) ～ 1月29日(金) 必着※
		後期		
	数理情報科学専攻	前期	7	
		後期		

※出願書類の提出方法は郵送又は窓口（1号館総合受付）持参となります。郵送の場合、郵便事情等を考慮し、出願期間内に必ず到着するように発送してください。なお、前期は2026年8月24日(月)以前、後期は2027年1月28日(木)以前の発信局消印がある場合に限り、出願期間後の到着であっても受け付けます。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月31日（水）までに修了見込みの者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る）において、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月31日（水）までに授与される見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び2027年3月31日（水）までに修了見込みの者
- (5) 本学工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2027年3月31日（水）までに22歳に達している者

3. 選考方法

口頭試問及び書類審査の結果を総合して判定します。当日は、卒業論文（修士の学位を有する者は修士論文）の要旨、それらが無い場合は卒業論文（又は修士論文）に代わる研究等経過報告書について7分程度の発表をしていただき、発表内容及び提出書類に基づいて口頭試問を行います。発表は試験室のプロジェクター等で資料を映写します。当日はノート型パソコン及び発表に使用する資料を3部持参してください。

4. 試験日・時間、試験場

試験日		試験時間	試験場
前期	2026年9月8日(火)	集 合 9:00～9:30 口頭試問 10:00～	山陽小野田市立 山口東京理科大学
後期	2027年2月13日(土)	集 合 9:00～9:30 口頭試問 10:00～	

5. 事前面談

前期で出願する志願者は2026年8月5日(水)までに、後期で出願する志願者は2027年1月19日(火)までに指導を希望する教員と受け入れの可能性について面談してください。

面談後、指導予定教員が受入内諾書を作成し、入試課に直接提出します。

なお、本学在学者を除く志願者は、事前面談の前に次のとおり入試課(nyushi@admin.socu.ac.jp)にメールを送付してください。入試課から教員に確認の上、メールを返送します。

件名	工学研究科(修士課程)一般入試に係る事前面談について
本文	・氏名 ・在籍大学(又は出身大学)等 ・指導希望教員 ※指導希望教員が定まっていない場合は、希望する研究領域・分野等を記入してください。 ・電話番号

6. 出願書類

次の(1)～(4)の書類を出願期間に提出してください。(5)～(7)については該当者のみ提出してください。なお、出願書類は可能な限りA4用紙、片面刷りでそろえてください。

- (1) 山陽小野田市立山口東京理科大学大学院入学願書(修士課程用)〔所定書式①〕
- (2) 成績証明書
- (3) 卒業見込証明書又は卒業証明書
- (4) 志望理由書〔所定書式②〕
- (5) 在留カード及びパスポートの写し(外国人留学生)
- (6) 国費留学生証明書(国費外国人留学生)
- (7) 山陽小野田市立山口東京理科大学大学院市内在住者入学金申請書(山陽小野田市在住者)〔所定書式③〕

※本学又は山口東京理科大学の卒業者及び本学の卒業見込者は提出不要です。

出願書類に係る注意事項

- (1) 入学願書は漏れなく記入し、必要な箇所は○で囲んでください。
また、願書記入にあたっては、次の点に十分注意してください。
 - ① 氏名欄は楷書で丁寧に、姓と名を分けて記入してください。
 - ② 生年月日の月及び日が1桁の場合、10の位は「0」を記入し、2桁表示としてください。

- ③ 連絡先は本学が合格通知・入学金振込依頼書等の重要な書類を郵送する場所です。最も確実に連絡できる場所（帰省先、保証人等）を記入してください。出願後連絡先を変更する場合は速やかに届け出てください。
- ④ 電話番号は、()を用いず「-」（ハイフン）を用い、市外局番から記入してください。固定電話をお持ちでない場合は、携帯電話番号を記入してください。
- ⑤ 郡、市、区、町、村名等は読みやすいよう空欄を用いながら記入してください。また、アパート、寮、下宿などの場合、アパート名、号棟、号室、〇〇様方等も記入してください。
- ⑥ メールアドレスは、本学から受験者への入試に係る通知・連絡が必要な場合に使用します。受験終了まで変更・削除の可能性がなく、日常的に受信を確認できるメールアドレスを記入してください。ドメイン指定受信をしている場合は、入試課からのメール（nyushi@admin.socu.ac.jp）を受信できるように設定してください。メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール等のメールアドレスを取得してください。
- ⑦ 担当教員は、「修士課程研究指導教員及び研究分野一覧表」（13ページ）を参照し、記入してください。
- (2) 写真貼付にあたっては、次の点に注意してください。
- ① 所定の大きさ（4 cm×3 cm）のカラー写真を全面貼付してください。
- ② 最近3か月以内に撮影した写真を使用してください。
- ③ ピンボケ、手振れ等不鮮明な写真は使用しないでください。
- ④ 無帽、上半身正面、眼鏡使用者は眼鏡を着用で撮影したものを使用してください。
- ⑤ 貼付する前に、写真の裏面に必ず志望研究科・専攻と氏名を書いてください。
- ⑥ この写真は入学後に学生証の写真として使用します。
- (3) 証明書は原則として最近3か月以内に発行されたものを提出してください。
- (4) 証明書は原本を提出してください。証明書の原本を提出できない場合はcertified true copy（原本から正しく複製されたものであることを証明したコピー）を提出してください。
- (5) 出願書類が日本語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関又は日本語学校の翻訳証明のある日本語訳を添付してください。
- (6) 出願書類(7)でいう「山陽小野田市在住」とは、入学を許可された者又はその者の一親等の親族で、入学手続完了日の6か月前から引き続き山口県山陽小野田市に住所を有することが住民票で確認できることを指します。住民票は入学手続時に提出していただきます。
- (7) 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学許可を取り消すことがあります。

7. 入学検定料

入学検定料は30,000円です。

本学が指定する災害の被災者に対する入学検定料の免除措置があります。詳しくは、本学ホームページを確認してください。（<https://www.socu.ac.jp/examinee/examination-fee.html>）

- (1) 入学検定料納入期限について、前期は2026年8月25日（火）まで、後期は2027年1月29日（金）までです。期限を過ぎると受け付けません。
- (2) 入学検定料は所定の入学願書に必要事項を記入し、銀行から「電信扱」で振り込んでください。振り込みは現金自動入出金機（ATM）を使用しないで、必ず窓口扱いで依頼してください。また、現金・為替等は一切受け付けません。
- (3) 入学検定料は全国の銀行から振り込めます。
- (4) 振り込み後、A・B票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- (5) B票「本人保管用」は切り離し、大切に保管してください。
- (6) 入学検定料のほかに別途必要な支払手数料等は志願者負担となります。

8. 出願書類の提出

出願書類を一括して封筒に入れ、出願用封筒貼付ラベル〔所定書式④〕を市販の角形2号封筒（たて332mm×よこ240mm、A4用紙を折らずに入れられる大きさ）の表に貼付し、出願期間内に必着するよう簡易書留速達郵便で郵送する、又は窓口（1号館総合受付）に提出してください。

〈注意事項〉

- ① 出願期間を経過した出願書類は受理しません。ただし、前期は2026年8月24日（月）以前、後期は2027年1月28日（木）以前の発信局消印がある場合に限り、出願期間後の到着であっても受け付けます。
- ② 出願書類の配達・受領状況について入試課から個別に通知することはできません。書留受領証に記載されているお問い合わせ番号を用いて、日本郵便（<https://www.post.japanpost/index.html>）の郵便追跡サービスにより確認してください。
- ③ 本学への出願は、いずれか1つの専攻に限ります。また、入学願書提出後の志望専攻の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は、事由のいかんを問わず返還しません。
- ⑤ 出願書類に不備があった場合、書類の不備が解決されるまで受付は保留となり、受験票は交付されません。書類の不備について入試課から連絡があった場合は、その指示に従ってください。
- ⑥ 出願資格が見込みであった者が、2027年3月31日（水）までに出席資格を満たさなかった場合には、入学することができません。

9. 受験票

志願者からの出願書類を受領後、提出書類、記載事項に不備がないかを確認の上、受験票（はがき）を発行し、簡易書留速達郵便で志願者に送付します。なお、本学在学者については郵送は行わず、メールにて通知の上、窓口（1号館1階総合受付）にて交付します。志願者においては次の点に注意してください。

- (1) 試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、入試課にお問い合わせください。
- (2) 受験票の記載事項（志望研究科・専攻、氏名、受験番号、試験日）を確認してください。あわせて、利用交通機関を事前に確認してください。

- (3) 受験票の記載事項が間違っている場合及び入学願書に記入した住所、電話番号等に変更が生じた場合は、速やかに入試課に連絡してください。
- (4) 試験当日は、受験票を持参してください。受付で確認するので、入場時には手元に用意してください。
- (5) 受験票を持参し忘れてたり紛失したりした場合は、受付で係員に申し出て再発行を受けてください。

10. 合格発表

合格内定発表日	前期	2026年9月24日(木)10:00
	後期	—
合格発表日	前期	2027年3月5日(金)10:00
	後期	

合格発表は上表の日時に本学ホームページで行います。電話やメール等による合否や成績に関する問い合わせには一切応じられません。

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続関係書類を合格発表日に「簡易書留速達」郵便で発送します。到着まで数日かかる場合がありますのでご了承ください。
- (2) 合格発表は本学ホームページに合格者の受験番号を掲載しますが、ホームページでの発表は情報提供サービスの一環として行うもので、合格者には合格通知書をもって正式に通知します。
- (3) 本学ホームページが更新されない場合、再読み込みをしてください。

11. 入学手続

合格者には入学手続関係書類を郵送しますので、所定の期日までに入学手続を完了してください。

(1) 入学手続期間

2027年3月8日(月)～3月15日(月)

(2) 入学手続

- ① 入学金は合格通知書に付随している所定の振込依頼書にて一括納入(銀行振込)してください。
- ② 入学手続に必要な書類は「特定記録郵便速達」にて上記期間内(2027年3月15日(月)必着)に到着することを郵便局窓口で確認の上、送付してください。

〈注意事項〉

- ① 入学手続が完了した者には、2027年3月16日(火)以降に入学許可書と入学関係書類を送付します。
- ② 受付をした入学手続関係書類及び入学金は、事由のいかんを問わず返還しません。
- ③ 手続期間経過後の入学手続は、事由のいかんを問わず一切認めません。
- ④ 入学手続後、入学を辞退する場合は、2027年3月31日(水)17:00までに入試課にその旨を連絡してください。2027年4月1日(木)以降は事由のいかんを問わず入学の辞退はできません。授業料を支払った上で退学することになりますので、ご注意ください。
- ⑤ ④にかかわらず、入学手続を完了した者が入学式を無断欠席した場合には入学を取り消すことがあります。

12. 入学初年度納付金額

(1) 学費

	入学金	授業料（年額）	合計
市内在住者 本学の卒業生等	141,000円	535,800円	676,800円
市外在住者	282,000円	535,800円	817,800円

〈注意事項〉

- ① 入学金は初年度のみ入学手続き時に納入となります。
- ② 授業料は入学後（4月下旬）に振込用紙を学資負担者に送付します。
- ③ 入学を許可された院生又は当該院生の一親等の親族で、入学手続き完了日の6か月前から引き続き山口県山陽小野田市内に住所を有することが住民票で確認できる者の入学金は141,000円となります。
- ④ 本学又は山口東京理科大学の卒業生で、本学大学院修士課程に進学する者の入学金は141,000円となります。
- ⑤ 学費（入学金・授業料）は改定される場合があります。在学中に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

(2) 諸会費

項目	金額	備考	
学生教育研究災害傷害保険料	1,340円	1年分	
教育後援会費	入会金	5,000円	初年度のみ
	会費	24,000円	2年分一括
校友会費	15,000円	初年度のみ	
計	45,340円		

〈注意事項〉

- ① 諸会費は入学後の納入となります。
- ② 学生教育研究災害傷害保険料は2026年度実績の金額です。
- ③ 本学又は山口東京理科大学の卒業生で、大学院修士課程に進学する者の教育後援会への入会金及び校友会費は必要ありません。
- ④ 諸会費は改定される場合があります。改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

13. 授業料の免除・徴収猶予制度及び奨学金

(1) 授業料の免除・徴収猶予制度

本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で授業料の全額又は一部を免除する制度及び納付期限を延長する制度があります。希望される場合は、4月に実施する説明会に必ず参加してください。

(2) 奨学金

経済的理由により就学に困難がある学生に対し、日本学生支援機構をはじめとする奨学金制度があります。詳細につきましては、大学案内又はホームページをご覧ください。

なお、奨学金説明会を4月に実施しますので、奨学金を希望される場合は必ず参加してください。

14. その他注意事項

- (1) 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるので、原則として、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、受験を遠慮していただいた場合であっても、入学検定料の返還は行いません。体調管理には十分に注意してください。
- (2) 試験において不正行為があった場合及び出願書類等において虚偽の記入があった場合は入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 学生募集要項に記載の事項に変更が生じる場合は、本学ホームページで随時お知らせします。定期的に本学ホームページを確認してください。

15. 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、個人情報保護に関する法令及び「公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき次の目的で利用します。

- (1) 入学者選抜に係る業務（出願処理、入学者選抜実施、合格発表、入学手続等）に利用します。
- (2) 入学手続完了者の入学前後の学生支援（学籍管理等の修学指導、健康診断等の保健管理、学生証発行、その他厚生補導等）に関する業務に利用します。
- (3) 調査・研究（志願者動向の調査・分析、選抜方法の改善等）及び統計のための集計に関する業務に利用します。
- (4) 広報活動（学生募集要項、パンフレット等の送付及び入試情報の管理・送信）に関する業務に利用することがあります。

なお、上記（1）～（4）の目的で利用するにあたり、一部の業務を外部に委託することがあります。その場合は、委託する業務の遂行に必要な範囲内で、委託先に個人情報を提供します。

16. 入学者選抜に係るQ&A

入学者選抜に係るQ&Aを本学ホームページで公開しています。

(<https://www.socu.ac.jp/examinee/exam-qa.html>)



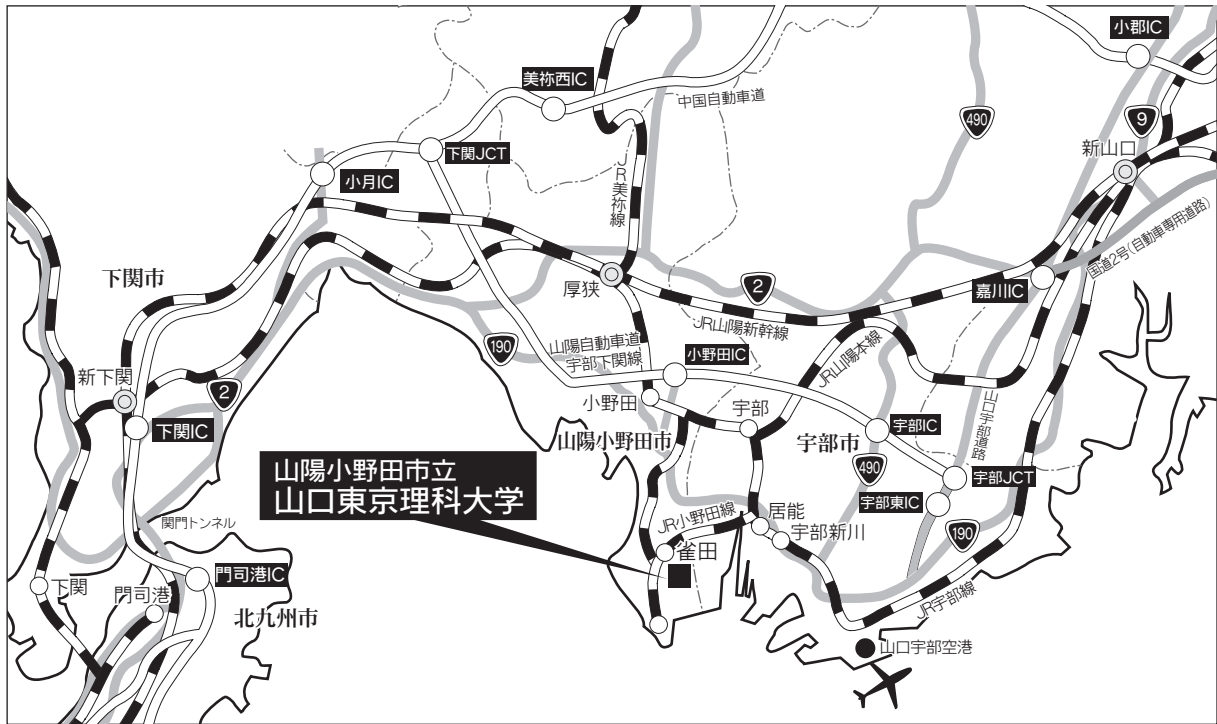
修士課程研究指導教員及び研究分野一覧表

専攻	研究領域	担当教員	研究分野
機械工学専攻	機械工学	教授 千葉 良一	加工学、材料科学
		教授 結城 和久	流体力学、エネルギー総合工学
		*准教授 神名 麻智	バイオマス、エネルギー工学
		*講師 中道 友	医工学、光計測
	制御工学	教授 池田 毅	ロボット工学、機械システム
機械系データサイエンス	准教授 大塚 章正	設計工学・精度設計	
電気工学専攻	エネルギー・制御	教授 柁川 一弘	超伝導工学、水素エネルギー工学
		教授 山田 洋明	パワーエレクトロニクス
		*講師 大嶋 伸明	高電圧工学、プラズマ工学
	材料・エレクトロニクス	教授 阿武 宏明	電子材料工学、電子デバイス、熱電変換工学
		*准教授 穂本 光弘	液晶デバイス、ソフトマター工学
		*講師 合田 和矢	光学、エネルギーハーベスティング
	コンピュータ・情報通信	教授 井上 啓	カオス、情報数理
*講師 山本 眞也		ユビキタスコンピューティング	
応用化学専攻	マテリアルサイエンス	教授 井口 眞	物性化学、機能分子科学
		教授 白石 幸英	コロイド化学、高分子化学、写真化学
		准教授 鈴木 克規	有機元素化学、有機材料化学
	バイオサイエンス	教授 太田 雄大	錯体化学、生物無機化学、分光学
		*准教授 岩館 寛大	生化学、タンパク質化学
		*講師 佐伯 政俊	生物分子科学、ペプチド化学
	グリーンケミストリー	教授 池上 啓太	固体触媒材料化学
		*講師 王 可瑄	ナノ材料化学、界面化学
数理情報科学専攻	数理システム科学	准教授 高田 寛之	確率過程、機械学習
		*講師 神澤 健雄	力学系、微分方程式、量子開放系
	生命・医療システム科学	教授 末永 敦	生命科学
		教授 福井 一彦	バイオデータサイエンス
		准教授 雨宮 崇之	生命情報学、バイオインフォマティクス
	情報システム科学	*講師 藤澤 健吾	統計科学、カテゴリカルデータ解析
	知能・認知科学	教授 溝口 知広	3次元大規模環境計測、形状処理

〈注意事項〉

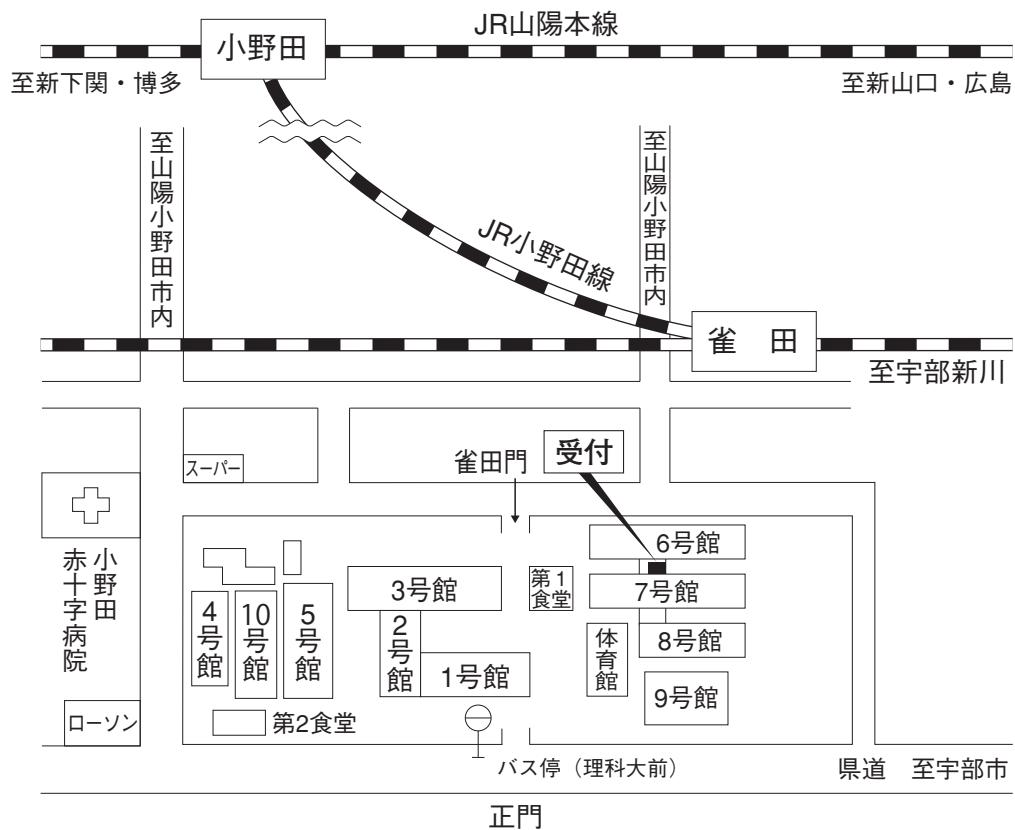
- ① *は研究指導補助教員を示します。
- ② 担当教員及び研究分野は変更となる場合があります。

試験場案内



●交通機関

- ① JR山陽本線「小野田駅」から
 小野田駅 $\xrightarrow[\text{15分}]{\text{JR小野田線}}$ 雀田駅 $\xrightarrow[\text{5分}]{\text{徒歩}}$ 本学
- ② 山口宇部空港から車で20分



(A)

2027年度 山陽小野田市立 山口東京理科大学大学院一般入学願書 (修士課程用)

学籍番号
◎本学在籍者のみ記入

【一般入試】 **1**

氏名	姓	名	姓	名
カテ	漢字	カタ	漢字	カタ
	(氏)		(名)	

性別
男 女

生年月日
年(西暦) 月 日

連絡先	郵便番号	電話番号
住所		
メールアドレス		

写真貼付欄
(4×3cm)
最近3か月以内に撮影のものを使用し、裏面に氏名を記入してください。

学歴 (大学以降)	西暦	年	月
	西暦	年	月
	西暦	年	月
職歴	西暦	年	月
	西暦	年	月

振込金額
¥30,000

研究科専攻	工学研究科	専攻
担当教員		



取扱期限 前期 2026年8月25日(火)まで
後期 2027年1月29日(金)まで

(振込後本人が切り離してください)

(取扱銀行切り取り)

(B)

山陽小野田市立 山口東京理科大学大学院入学検定料領収書

本人保管用

金額	¥30,000
指銀 定行	山口銀行 小野田支店
受取人	サンヨウオノダシリツヤマグチトウキョウリカダイガク 山陽小野田市立山口東京理科大学
志望研究科専攻	工学研究科 専攻
フリガナ 氏名	

上記のとおり領収しました。



(取扱銀行→本人保管)

2027年度

(C)

山陽小野田市立 山口東京理科大学大学院入学検定料振込依頼票

取扱銀行保管

電信扱

取扱期限 前期 2026年8月25日(火)まで
後期 2027年1月29日(金)まで

依頼日	年 月 日	科目	
指銀 定行	山口銀行 小野田支店	振込手数料	
貯金目録	普通口座番号 5050154	金額	¥30,000
受取人	サンヨウオノダシリツヤマグチトウキョウリカダイガク 山陽小野田市立山口東京理科大学	現金	円
フリガナ 氏名	()	当手枚	
住所	() (電話)	他手枚	
志望研究科専攻	工学研究科 専攻		

取扱銀行へお願い

- A、B、Cの各票に収納印を押印の上A、Bの各票を依頼人へお渡しください。
- 振込後の検定料は返却しないでください。
- 太枠内未記入のものは取扱わないでください。



2027年度

志 望 理 由 書

本学大学院を志望した理由を記入すること。次の項目に関する記述が含まれることが望ましい。
入学する目的、卒業研究の概要と進捗状況、大学院で希望する研究内容、大学院での研究に対する考え、修了後の進路。

志望研究科専攻	工学研究科	専攻	ふりがな	
			氏 名	

山陽小野田市立山口東京理科大学長 殿

山陽小野田市立山口東京理科大学大学院市内在住者入学金申請書

2027年度山陽小野田市立山口東京理科大学大学院の入学金について市内在住者として申請いたします。

【申請者】

志望研究科・専攻	工学研究科	専攻
志望者氏名		印
現住所	〒	
保証人氏名		印
保証人住所	〒	

【申込み資格について】

1. 入学手続完了日の6か月前から引続き、山口県山陽小野田市内に住所を有している者に☑してください。

本人 一親等の親族

2. 山口県山陽小野田市の住民になった日

(1. で双方ともに☑の場合、より長く住民である方を記入してください。)

西暦 年 月 日

※本学又は山口東京理科大学の卒業者及び本学の卒業見込者は提出不要です。

出願用封筒貼付ラベル

出願期間を経過した出願書類は受理しません。ただし、前期は2026年8月24日(月)、後期は2027年1月28日(木)以前の発信局消印がある場合に限り、出願期間後の到着であっても受け付けます。

キリトリ

切手

貼付

速達

簡易書留

〒756-0884

山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号

山陽小野田市立山口東京理科大学
入試課 行

工学研究科(修士課程) 一般入試

出願書類在中

差出人	氏名	
	住所	〒



山陽小野田市立
山口東京理科大学

〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号

入試課

TEL 0836-88-4505(平日) FAX 0836-88-3510

TEL 0836-88-3500(土日祝)

ホームページ <https://www.socu.ac.jp/>

E-mail nyushi@admin.socu.ac.jp